

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和8年1月23日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	南生建設株式会社
所在地	〒892-0848 鹿児島県鹿児島市平之町8-13
代表者役職・氏名	代表取締役社長 川畑 智洋
担当者連絡先	電話：099-223-8388 (担当：若松) メール：wakamatsu@nansay.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.nansay.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は昭和23年に創業した総合建設会社であり、起重機船を保有し鹿児島県の港湾を中心として海上土木工事、浚渫・埋立工事、陸上土木工事、建築工事の請負事業を実施している。</p>
--

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
□環境 ✓社会 ✓経済	長時間労働の是正に向け、労働生産性の改善のための有給休暇の取得、時間外労働時間の短縮によるワークライフバランスを推進する。	・年平均有給休暇取得率 【現状】 64.8% (過去3年平均) 【目標】 70%
□環境 ✓社会 ✓経済	就職促進・担い手確保のための地域雇用を推進する。	・毎年1名以上の新規雇用を継続
✓環境 ✓社会 □経済	ISO14001 (環境マネジメントシステム) に基づき、環境に配慮した社会貢献活動に取り組む。	・毎年12回以上の地域貢献活動への参加を維持する。

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・差別やハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記しており、相談窓口を設置し、ハラスメント防止等の社員教育、研修も実施している。 ・子育てサポート企業「くるみん」(2019年)を取得し、仕事と子育ての両立支援に取り組んでいる。 ・かごしま「働き方改革」推進企業の認定を取得している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・就業規則に「ハラスメント防止の禁止に関する規程」を明記し、違反した場合制裁処分の規定を設けている。 ・相談窓口を設置し、ハラスメント禁止の社員教育、研修も実施している。 ・執行役員他で組織する「働き方改革委員会」を年4回開催し、ハラスメント発生の有無等監視活動を行っている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・長時間労働を是正するための労働生産性の改善、労働時間、勤務状況の管理等に取り組んでいる。 ・毎週水曜日をノー残業デーとして取り組んでいる。 ・かごしま「働き方改革」推進企業の認定を取得している。								8.5 8.8									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	・コミュニケーションの充実や新規入場者教育にて、人権侵害がないよう取り組んでいる。				4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・ISO45001認証を取得し運用している。 ・安全衛生委員会を月1回、安全労務部主催で月1回の安全衛生パトロールを実施し、労働環境の整備と労働災害防止の安全教育に取り組んでいる。			3						8								
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・メンタルヘルスに関する研修会を実施している。 ・ストレスチェックを年1回実施し、相談等のサポート体制を取っている。			3														
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・子育てサポート企業「くるみん」(2019年)の認定を取得している。 ・定年後継続雇用によるシニアの活躍推進や障害者雇用による多様な人材確保に取り組んでいる。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																				
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・ISO14001の認証を取得し、適切に管理をしている。			3.9			6	7				12	13.3	14	15				
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	・自社ホームページ、業界新聞等を通じてボランティア活動等の社会貢献活動の情報開示に努めている。											12.6							
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる							7.2						13						
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15				
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・ISO9001 ISO45001認証取得し、品質と安全を確保するマネジメントを構築している。			3.9								12.4							
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・ISO9001を認証取得・継続する取り組みを実施している。 ・社内に「公共工事品質向上会議」を設置し、品質確保及び向上に取り組んでいる。											9							
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6					12	13	14	15				
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・ISO14001を取得しており、そのなかで利害関係者を明確にし「環境影響」に対し適切に対応している。 ・工事着手前の地域住民への工事説明会や、現場見学会、周辺の清掃活動を実施している。 建設業への興味・関心をもってもらうためのインターンシップ学生の受入れや、近隣住民、子どもを対象とした現場見学会等を実施している。				4						9		11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・港サポーター（港守会）、道守会としてボランティア活動に取り組んでいる。 ・赤十字サポーターに認定されている。				4								11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	・受注工事時の協力業者選定については地元企業を中心に採用し、地元資材を優先的調達している。									8	9		11	12	13				

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
28	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	・自社ホームページにてSDGsへの取り組みを公開して、社内で共有している。								8	9							17	
29	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	・法令遵守や不正行為等の罰則について就業規則に定め、社内報等により社員への周知を図っている。																16	
30	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	・ISOの運用の中で、企業活動に必要な組織体制を整えている。																16	
31	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	・発注者や協力会社と連携しながら工事説明会やチラシ配布等により影響を把握し、適切に対応している。																16 17	
32	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	施工着手前に施工検討会を実施。ISO統合マネジメントシステムにより、各リスクを特定して評価している。																16	
33	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	・事業活動を通じて、社会基盤整備や環境保護に貢献している。																16	
34	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	ISO27001を取得しており、事業継続計画(BCP)を策定している。									9		11		13.1		16		
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	定年を迎えた社員を継続雇用して、若手の教育・育成に取り組んでいる。								8	9							17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- ・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。(空欄で結構です。)
- ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・「主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。